

## ■ 数値目標の設定について

本計画において目指す大きな方向性は、「観光振興の意義」で定めているとおり、「観光消費額の拡大」、「「あらおファン」の拡大」、「地域づくりの推進」であり、これらの好循環を生み出すためには、特に、「観光消費額の拡大」と「あらおファン」の拡大を実現する必要がある。そこで、これらに関し、計画期間中に目指す水準を明確にするため、①総観光客数、②宿泊観光消費単価、を数値目標として設定し、定期的に達成状況を測ることとする。

### 数値目標 1 総観光客数

#### 1 目標設定の考え方

- 「日帰り客」と「宿泊客」を網羅的に把握する指標として、①荒尾市観光統計調査において来場者数を測定している観光施設における来場者数の合計、及び、②市内宿泊施設における宿泊客数の合計、を合わせたものを「総観光客数」として設定する。
- 目標値については、本計画における各種施策の成果及び「あらお海陽スマートタウン」における誘客効果を見据え、現状値（令和 2 年）からの倍増、基準値（令和元年）からの 25%増を目指す。
- 観光施設のうち、市が運営する「万田坑」「宮崎兄弟資料館」「荒尾干潟水鳥・湿地センター」「子ども科学館」（＝「主要 4 施設」）については、近年で最も来場者が多い年の人数を基準に、社会情勢などの個別の状況を参酌し、施設ごとに目標来場者数を設定し、基本方針ごとの KPI（重要業績評価指標）として設定する。
- 民間事業者が運営する既存の施設については、近年で最も来場者が多い年の人数を設定する。
- 宿泊客数については、市内の主な宿泊施設において設定する宿泊客数目標を踏まえながら、「あらお海陽スマートタウン」における誘客効果を見据え、設定する。

#### 2 目標値

	基準値（令和元年）	現状値（令和 2 年）	目標値（令和 7 年）
総観光客数	198 万人	125 万人	250 万人
日帰り客数	181 万人	113 万人	230 万人
宿泊客数	17 万人	12 万人	20 万人

（参考：主要 4 施設の来場者数推移） 2015：2012 年以降最も多い来場年

単位：人	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
万田坑	19,365	24,230	29,852	99,509	68,139	48,289	40,158	39,780	15,132
宮崎兄弟生家・資料館	3,213	3,791	10,019	6,776	4,830	3,395	2,140	2,031	1,557
荒尾干潟水鳥・湿地センター	—	—	—	—	—	—	—	12,802	12,978
子ども科学館	3,772	3,230	3,035	3,647	3,168	3,134	3,390	3,153	1,988

## 数値目標 2 宿泊観光消費単価

### 1 目標値設定の考え方

- 市内宿泊施設の協力のもと、正確性の高い調査が継続して実施できる指標として、市内宿泊客の市内での消費単価を「宿泊観光消費単価」として設定する。
- 現状値は、令和 2 年度に実施した宿泊支援事業「あらおに“Go ばい！”キャンペーン」に合わせて実施した調査結果を基に、宿泊費助成額の 3,000 円を追加し、19,980 円とし、目標値は、熊本県における日本人宿泊客の観光消費単価の平成 31 年の実績値を参考に、28,910 円とする。（ただし、両調査の実施方法は異なる。）
- 毎年度の状況の把握に当たっては、リゾートホテル及びビジネスホテルのそれぞれで年 4 回程度アンケート調査を行い、両タイプにおける実際の宿泊者数を基に平均値を算出する。

$$\text{宿泊観光消費単価} = \frac{(\text{調査によって得られたリゾートホテル宿泊客の消費単価} \times \text{実際の宿泊客数} + \text{調査によって得られたビジネスホテル宿泊客の消費単価} \times \text{実際の宿泊客数})}{\text{全体の宿泊客数}}$$

- 日帰り旅行者の消費単価については、本市における宿泊観光消費単価を基に、熊本県観光統計表において公表される最新の「熊本県における種類別観光消費単価」における宿泊客と日帰り客の割合に応じ、参考値として推計し、毎年度把握することとする。

$$\text{日帰り観光消費単価} = \text{宿泊観光消費単価} \times \frac{(\text{熊本県日本人国内日帰り旅行単価})}{(\text{熊本県日本人国内宿泊旅行単価})}$$

### 2 目標値

	現状（令和 2 年度）	目標値（令和 7 年度）
宿泊観光消費単価	19,980 円	28,910 円
【参考】		
日帰り観光消費単価（推計）	4,356 円	6,303 円

宿泊旅行者 1 人当たりの市内消費額（推計）



資料：「あらおに“Go ばい！”キャンペーン」アンケート結果に基づく推計

熊本県における日本人宿泊客観光消費単価



資料：平成 31 年熊本県観光統計表